

松本国際高等学校
校長 上沼隆光

本校でのいじめに関する報告

本校では、令和 7 年度本校野球部内に所属する 3 年生からいじめにより長期不登校となったとの申出を受け、調査委員会を設置しました。

調査委員会において、いじめの有無、いじめが起こった原因や背景、学校の対応の適否等が調査されました。

調査委員会の報告では、当該生徒から申出のあった一部について、いじめ防止対策推進法上の「いじめ」に該当する行為があったとする一方、当該「いじめ」と長期不登校との因果関係を認定することはできないとされ、いじめ防止対策推進法上の重大事態には該当しないとの判断が示されました。

また、悪口が蔓延していた当時の野球部の指導体制や、指導者と学校の連携不足、報告の遅れに対する認識不足が指摘され、学校の生徒指導体制の再構築、教職員に対する研修、学校管理の徹底などの提言も受けております。

本校といたしましても、今回の報告を真摯に受け止め、教職員に対する研修、部活動と学校との連携及び報告体制の強化を進め、いじめの未然防止及び早期発見・早期対応に一層努めて参ります。